

第2次那須町環境基本計画 (改訂版)



令和3年3月
栃木県那須町

はじめに



私たちのふるさと那須町は、緑豊かな森林や清流をはじめ、良質な温泉、のどかな田園風景、歴史的文化遺産など、美しく豊かな環境資源に恵まれています。一方、私たちの暮らしは文明の発達に伴い便利で豊かな生活環境となりましたが、大量消費、大量廃棄を基調とする社会経済活動は、環境への負荷を増大させ、公害の発生や廃棄物の増大など身近な環境問題ばかりでなく、地球温暖化など地球規模での環境問題をもたらしています。

また、世界に目を向けますと、地球温暖化による気候変動は深刻な環境問題となっており、地球規模の気候変動への対応として、平成 27 年（2015 年）にパリ協定が採択され、日本では国内の温室効果ガス排出量を令和 12 年（2030 年）までに平成 25 年度（2013 年）比で 26%削減する目標が定められました。国では昨年、2050 年までに温室効果ガスの排出を全体として実質ゼロにする「2050 年カーボンニュートラル」が宣言され、町においても 2050 年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を宣言したところであり、温室効果ガス排出量削減が全国的に喫緊な課題となっております。

このような環境問題が取り巻く中、本町では、環境の保全や様々な環境問題に対して積極的に取り組むため、平成 14 年 3 月に「那須町環境基本計画」を策定し、そして、良好な環境の保全及び創造に取り組み、人と自然が調和した美しい那須町を次世代に引き継いでいくことを基本理念とした「那須町環境基本条例」を平成 23 年 9 月に制定いたしました。平成 28 年 3 月には「第 2 次那須町環境基本計画」を策定し、望ましい環境像を“未来につなぐ みどり輝くまち”と定め、本町の恵み豊かでかけがえのない自然環境を保全するため、各種施策を展開してきましたが、この度、計画期間の中間にあたることから、新たな環境問題の発生や社会経済情勢の変化など、本町を取り巻く社会状況の変化に対応するため、第 2 次那須町環境基本計画を改訂したところであります。

今後はこの計画を基に、本町の豊かな環境資源の保全と活用を図りながら、誰もが安心して心豊かに暮らすことのできる持続可能な地域社会の実現を目指してまいりますので、皆様方のお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、この計画の策定にあたり、熱心にご審議いただきました那須町環境審議会の委員の皆様及び環境に関するアンケート調査にご協力いただきました町民の皆様に厚く御礼申し上げます。

令和 3 年 3 月

那須町長 平山幸宏

目次

第1章 計画の基本的事項	1
第2章 那須町の概要	7
第3章 環境の現状と課題	13
1 自然環境	14
2 生活環境	17
3 地球環境	22
第4章 計画の目標	25
1 基本理念	26
2 望ましい環境像	26
3 環境目標	27
第5章 施策の展開	29
1 施策の体系	30
2 環境目標実現のための施策の展開	32
環境目標1 豊かな自然と共生するまち	32
環境目標2 生物多様性を育むまち	37
環境目標3 快適で健やかに暮らせるまち	39
環境目標4 放射能の影響のない安全安心なまち	44
環境目標5 環境への負荷が少なく地球にやさしいまち	46
環境目標6 みんなが環境を大切にするまち	49
第6章 環境目標達成のために	53
1 環境配慮指針の目的	54
2 町及び主体別環境配慮指針	54
第7章 計画の推進	63
1 計画の推進	64
2 計画の進行管理	65
資料編	67
1 那須町環境基本条例	68
2 計画策定の経過等	72
3 町民意識調査	74
4 事業所意識調査	79
5 用語解説	84